

東北大学 先端生体高分子構造研究センター

第二回 生命科学系研究へのNanoTerasu利活用

昨年から利用が始まったNanoTerasuにおいては、その光源性能を活かして生命科学分野においても利活用が進んでいる。本シンポジウムは、生命科学系研究のNanoTerasu利用促進を目的とし、現在利用されている実験手法から今後期待される研究分野まで幅広く紹介する。特に、今年度後半からNanoTerasuで蛋白質結晶構造解析実験ステーションの運用開始が予定されており、利用方法も含めた詳細についてご紹介する。また、生命科学系研究者のさまざまな要望を持ち寄って情報交換を進めるとともに今後の方向性について議論していく。



2025
(Thu)

8.7

13:30 ~ 19:00

東北大学 SRIS棟

アントレプレナーホール

日時：2025年8月7日（木）13:30 ~ 19:00（開場13:00 ~）

会場：東北大学 SRIS棟アントレプレナーホール（対面のみ）

対象：学内外（事前申込制）

参加費：無料

定員：200名 ※定員を超えるお申込みを頂いた場合には、締切前に申込受付を終了させていただく可能性がございます。

締切：懇親会参加希望の方 2025年7月18日（金）

それ以外の方 2025年8月4日（月）

主催：東北大学 先端生体高分子構造研究センター

共催：日本医療研究開発機構 生命科学・創薬研究支援基盤事業

創薬等先端技術支援基盤プラットフォーム（BINDS）

後援：東北大学 創薬戦略推進機構、東北大学 国際放射光イノベーション・スマート研究センター

東北大学 多元物質科学研究所、SpRUC 放射光構造生物学会

URL：<https://sites.google.com/tohoku.ac.jp/nt4lifescience-2nd>

学外の方はお名前、ご所属、ご身分、NanoTerasu見学会と懇親会の出欠を
nt4lifescience@grp.tohoku.ac.jpまでご連絡ください。

プログラム

① 講演会（前半の部 13:30~14:50）

「NanoTerasuタンパク質結晶構造解析実験ステーション(MX-ES)の立ち上げ状況」

山田悠介（東北大SRIS）

「先端生体高分子構造研究センターにおけるMX-ES測定支援」

南後恵理子^{1,2}（¹東北大多元研、²東北大SRIS）

「蛋白質構造情報がもたらす創薬研究の加速」

内藤 良（東北大オープンイノベーション事業戦略機構）

「蛋白質-リガンド複合体共結晶構造解析に立脚した創薬研究の最近の取り組み」

長澤翔太（東北大院薬学）

② 講演会（後半の部 15:00~16:00）

「NanoTerasuを利活用した融合解析：生化学サンプルのイメージング・SAXS・XAFS事例と展望」

日高将文^{1,2}（¹東北大院農学、²東北大SRIS）

「NanoTerasuを利用した細胞・組織のミクロ～ナノ構造イメージング」

高山裕貴^{1,2}（¹東北大SRIS、²東北大院農学）

「放射光X線を駆使した材料科学から食品科学への挑戦」

西堀麻衣子^{1,2}（¹東北大SRIS、²東北大多元研）

総括

③ NanoTerasu見学会（希望者のみ 16:30~17:30）

④ 懇親会（希望者のみ 18:00~19:00）青葉山コモンズ みどり食堂（参加費：4,000円）